事業名称	空き家活用中間支援組織モデル化事業		
事業主体名	株式会社エンジョイワークス		
連携先	三重県南伊勢町役場まちづくり推進課 むすび目 Co-working (移住定住コーディネーター:西川百栄) むすび目 Co-working (移住定住コーディネーター:西岡奈保子) 等		
対 象 地 域	三重県南伊勢町(実践エリア)、全国((事例共有エリア)		
事業概要	住宅市場を育てるため、空き家活用の中間支援組織を機能させ、モデル事業をつくって全国に事例を広める。		
事業の特徴	過疎地における空き家活用における中間支援組織の実践型モデルケースを構築します ・中間支援組織の構築と支援 ・過疎地における空き家活用のモデル事例創出 ・他同様自治体へ事例共有を実施		
成果	【取組①-1】中間支援組織の構築 1:専門業者が不在の過疎地において代替人材の組織化を検討 2:空き家問題に関わるステークホルダーと議論を実施 3:既存組織の連携強化と適切な組織形態の確定 4:中間支援組織の運営サポートの実施(2日間研修) 5:マッチングWEBサイトの改修とサポートの実施 【取組①-2】モデル事例の創出 1オーナー向け説明会の実施 ・2022年2月21日実施:参加者19名 ・参加者から空き家バンク登録2名、3物件登録 ・メディア掲載:読売新聞、伊勢新聞、NHK(TV放映) 【取組②】三重県南伊勢町の取り組みを全国の自治体・金融機関・地域団体に発信 2022年3月10日実施予定 参加予定:30名 1部:人材育成について 2部:組織構築について(中間支援組織構築) 3部:ファイナンス手法について (行政に頼らない地域ファイナンス手法事例)		
成果の公表方法	1 遊休不動産課題解決オンラインセミナー https://enjoyworks.jp/news/15871 2 空き家と仕事 (三重県南伊勢町) https://hello-renovation.jp/minamiise/ 3 ゼロ円!RENOVATION 案件での資金調達例 https://hello-renovation.jp/renovations/12050		
今後の課題	空き家所有者が利活用を検討するためには 1宅建業者が存在しない過疎地において、安心して取引ができるよう、 宅建業法を遵守した仲介取引を一般化する事 2空き家の利活用事例の増加と多様な事例が必須であり、賃貸物件を増加 させる事 ③多様な資金調達手段の理解と浸透		

1. 事業の背景と目的

これまで日本全国の空き家・遊休不動産の再生に関わり自治体とも連携をしていく中で、実際には空き家になっているが、オーナーが物件を貸すこと・売ることに不安を持っており、放置されている物件が多くあることを課題と考えています。オーナーの抱える不安は主に2つ挙げられます。1つ目は、物件オーナーからの相談に対し、空き家の利活用における実務を事業として請け負えるなど、実行力の高い相談窓口が少ないこと、2つ目は活用前の片付けや工事修繕等にかかる初期費用負担があること、が挙げられます。これらの不安を取り除き、空き家活用をより促進するモデルを構築すること、その取り組みの周知をはかることで、全国の空き家課題解決に寄与できると考え、事業地域とする三重県南伊勢町は昨年度「令和2年度国土交通省・空き家の担い手強化・連携モデル事業」に採択され、町内の移住定住コーディネーターが空き家再生に取り組む人材として動いており、さらに町の空き家バンクと連携した民間主導のウェブサイト「空き家と仕事」の運用など一定の成果を得ている中、本事業では当該スキームの確立、普及及び実践を通じて以下の目的を達成します。

【① -1.中間支援組織の構築】

空き家のオーナーが安心して相談ができ、物件を預けることもできる、より実行力の高い 中間支援組織の構築を目指します。

- 1 実行力の高い中間支援組織とは、地域の信頼信用を得やすい自治体との連携があることに加え物件オーナーの相談に対し、柔軟な選択肢を提示できる人材とその後の事業実施をサポートできるメンバー構成を備え、資金面のボトルネックにも対処できる、空き家活用の事業化推進ができる組織体を想定しています。具体的には、宅地建物取引業許可を組織として備えており実際に不動産取引ができること、事業をプロデュースする視点のある人材(空き家再生プロデューサー等)を備えていること、資金調達手法・ネットワークを持っていることなどが必要と考えます
- 2 南伊勢町役場、移住定住コーディネーター、地域金融機関、商工会、青年会議所、施工 事業者等、空き家問題に関わるステークホルダーが集い、具体的な中間支援組織の目 的、構成、役割分担等に関して、議論する場を設けます。
- 3 南伊勢町には地域との信頼関係がすでに構築できている中間支援組織として、移住定住コーディネーターでかつ空き家再生プロデューサーであるメンバーが所属する「むすび目コワーキング」が既に存在しています。本事業では、宅地建物取引業の実務としての組み込みや、資金調達計画を含んだ事業化スキームの組成等、ステークホルダーを交え議論し、さらなる連携強化、適切な組織形態(まちづくり会社、NPO、一般社団法人等)のあり方等を検討します。
- 4 各ステークホルダー間の調整をはかり、スキームの実現に向けて中間支援組織の運用をサポートします。

5 昨年度作成した空き家マッチングサイト「空き家と仕事」を改修し、サポート内容等を 明示し、空き家のマッチング率を高めます

(URL https://hello-renovation.jp/minamiise/)

【①-2.モデル事例の創出】

空き家のオーナーに対し、実際に空き家をどのような形で利活用することができるのか、 実例を交え示し、金銭的な面での空き家活用への不安を取り除いた形で実際の事例をつく ります。

- 1 オーナー向けの空き家利活用説明会を実施します。「民間主導のお試し移住住宅」「法事での親族利用が可能な民泊運用」「借り上げ方式による戸建て賃貸」「セーフティーネット住宅等の改修補助を活用したシェアハウス」等の事業化施策例を提示します。不動産特定共同事業によるファンドを活用したモデルを提示し、融資等資金調達の難しい案件に対してもオーナーの金銭的課題を解決することで、利活用を推進します。
- 2 実際にモデルとなる事業の改修計画、収支計画、資金調達計画等を検討、実施していきます。

【②三重県南伊勢町での取り組みを全国の自治体・金融機関・地域団体向けに発信】 同様の課題を抱える地方自治体等に対し、南伊勢町での取り組みをモデルとして展開。

- 1 オンラインで情報を公開し、報告イベントを実施します。
- 2 興味を持った地域を直接訪問し、その地域に合った中間支援組織の形について検討を 行うワークショップの場を設けます。
- 3 同モデル事業の別部門で応募している「地域住民参加型ファンドによる空き家の0円 リノベーションプロジェクト」とも連携したネットワーク化をはかることで、より汎 用性の高いスキームの構築が可能になっています。

2. 事業の内容

(1) 事業の概要と手順

【取組①-1】中間支援組織の構築

1:専門業者が不在の過疎地において代替人材の組織化を検討

2:空き家問題に関わるステークホルダーと議論を実施

3:既存組織の連携強化と適切な組織形態の検討

4:中間支援組織の運営サポートの実施

5:マッチングサイトの改修とサポートの実施

【取組①-2】モデル事例の創出

オーナー向け説明会の実施

『座学セミナー』と『町内始めての賃貸物件の視察ツアー』の2部構成で実施

不動産会社が存在しない南伊勢町で、空き家バンクに登録後に売却、賃貸などの不動産取引をどのように円滑に運営していくかが大きな課題となっており、現状抱えている懸念事項(特に賃貸契約における費用負担と責任区分)を理解いただく目的でセミナーを実施。

【取組②】三重県南伊勢町の取り組みを全国の自治体・金融機関・地域団体に発信 同様の課題を抱える地方自治体等に対し、南伊勢町での取り組みをモデルとして展開 1部:まちづくり人材の育成について

2部:組織構築について(中間支援組織構築) 3部:ファイナンス手法について(行政に頼らない、地域ファイナンス手法)

(2) 事業の取組詳細

【取組①-1】実行性の高い中間支援組織の構築

- 1) 専門業者が不在の過疎地において代替人材の組織化を検討
- 2) 空き家問題に関わるステークホルダーと議論を実施
- 3) 既存組織の連携強化と適切な組織形態の検討
 - i) 主体メンバーでの定例ミーティングの実施

2021/8/5,2021/8/27,2021/9/12,2021/10/8,2021/12/15,

南伊勢町役場まちづくり推進課(森本富由季係長、平谷雄大氏) むすび目CO-working(西岡奈帆子氏、西川百栄氏)

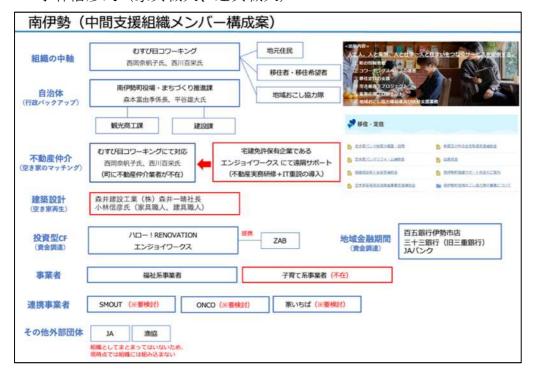
ii) ステークホルダーとのミーティングの実施

2021/10/29.2022/1/12

南伊勢町役場まちづくり推進課(森本富由季係長、平山祐大氏) むすび目コワーキング(西岡奈帆子氏、西川百栄氏) 東英洋氏(サラリーマン投資家)

森井建設工業(株)森井一晴社長(空きP参加者)

小林信彦氏(家具職人、建具職人)



- 4) 中間支援組織の運営サポートの実施
- I) 現状把握と課題整理を実施
 - i) 賃貸市場の不在

南伊勢町に町営住宅はあるが賃貸物件がなく、空き家については口頭契約で、残置がある状態で引き渡し、賃料も感覚的に固定資産税程度で賃貸する状況

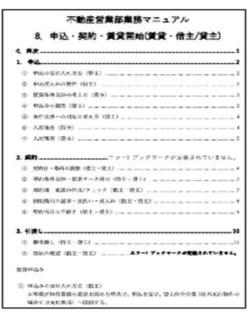
ii) 専門家の不在

空き家バンク担当者も南伊勢町担当も不動産における知識がなく、賃料を含めた必要事項を貸主に登録いただき、希望者を紹介するだけの組織となっており、空き家所有者は賃貸について入居者属性やコストや滞納について不安を感じており、空き家バンクへの物件登録が進まないことが課題

Ⅱ) 運営サポートの実施

i) 空き家バンク関係者へ2日間の研修を実施※2021/12/15 不動産仲介における知識と法的義務、および業務フローの研修 物件確認する際の留意事項理解の為、現地研修の実施









1. 料金次文 体的表定 ① 和当其定・アスト管理 ② 核地類は・交互同性制度 ② 物性調度 ② 物性調度 ② かなおか成・社内各長・禁ぐ	不動	産営業部業務マニュアル	
1. 辞典決定・保持を定 ① 担当後で・アスト官項。 ② 放映機能・交主対域機能。 ② 取作課金 ② 放発療能・投手的域を ② 放発療的域・批析事会・提示 2. 確介契約・現由し ② 総介契約・発出し ② 総介契約・受用し ② 器質関的 GF大力的、NS・各様サイト解釈)		物件預かり(賃貸	
① 新出版化・アスト音流 ② 新典語は・東王阿州相談 ② 新作品を ② 数な新的域・批判事長・提示 ② 報介契約・開始し ② 報介契約・開始し ② 都東南的 GF内内心、NS・古様サイト解釈)	0. EX	***************************************	1
② 防地震区,交互转电影图。 ③ 助性观象 ④ 放交射的攻,放对客点,提示 2. 据介契約、推出 □ 指介契約、类出し □ 指介契約、交出し ② 指克契約(分介的人,NS:各種サイト等数)	1. 探点决定~信格查》	!	2
② 助作説を ② かながれ、近れ客か・見で 2. 紹介契約・発出し ② 紹介契約・元別報告 ② 高度開始 (計かれが、55~古様ヤイト解釈)	② 例外内化・アストサ	n	_
② 直公前的攻・技力事会・提示 2. 指介契約・発出し ② 第介契約公分・見約締約 ② 高度関約 (社内内内、ES・占領サイト等収)	2 SMRE-RIN	NR	_
2. 報介契約・完治し ① 第介契約公分・契約総約 ② 高度開始 (計介的4、FS・各種サイト等収)	3 R128		_
① 第六天於公沙·元於明初	© ACRON-RAI	h - N e	-
② 高度開始(対外的体、FS・各様サイト指数)	2. 森介契約・見出し		
	 (i) MASSINGER - SERV 	#11	
③ 公債・君公債の考えが	2 STRN OHIO	(ES-各種サイト毎報)	
	③ 公開・用い間のそれ	ή	

ii) 他過疎地事例の視察(2022年2月18日) 愛知県知多郡南知多町(篠島) クリエーターを登用した、空き家利活用と観光業の促進事例

他地域での中間支援組織の検討

南伊勢町での取り組みに興味を持っていただいた自治体へ事例を紹介 愛愛知県知多郡南知多町(篠島)



























- 5) マッチングサイトの改修とサポートの実施
- ①NEWS項目から定期的に情報発信を実施

2021/4/26,2021/4/12,2021/4/102021/6/182021/11/12,2021/12/10,2021/12/27,2021/12/28,202 2/2/1

②トップベージの南伊勢町定量情報(空き家数、人口など) の定期更新の実施

FOR \$7-05-5-7 RESO REST RESIDENCES

ド田の田田七

空き家と仕事 - ロサウレル帯位のかたち- 三重県南伊勢町 三重素 南伊勢町 人口 12,901人 空音家の数 1,666万 仕事の比率 うみべのいえでしか楽しめない美味しいものを、たくさん用意して おきたい。 2021.12.10 「空き家対策セミナー2022 in 南伊勢」のご案内 お知らせ一覧 2022-02-01 2021.12.10 うみべのいえでしか楽しめない美味しいものを、 「空き意対策セミナー2022 in 南伊勢」のご案 たくさん用意しておきたい。 2021.11.12 DIYから始まってDIYに終わる2021年 「無するマルコの台所」ヒトとモノを引き寄せる DY (MP). OYTHING COZIN, AUGAING LA-SERM. スパイスカレー 形に当然のスパイス大い一直なる「女するマルコやなが、 大星をんの人 例がフォッカカレーがこれともノを別ま得せてるようと感じます。 2021.05.18 2021.12.27 お試し仕宅DIY®「床配り・装の装替えワークシ 和変をどこまでかわいくできるかに挑戦します ヨップ』 うみへのいた無奈然として利用していた可能をCP。 ちょっとダラマも確 実に、より供くしていく。 TERROR (A) . THE INCOMES DYT-PUTYPHELEU A. WHE WANT, TROUBLE STADIUST.

③情報公開のサポート

定期的に情報公開を実施する為、公開スケジュールと目的を明確にし共通管理表にて情報共有し、公開内容をエンジョイワークスにて校正するオペレーションを導入

空き	家と仕事 進行確認表					
N ₌	タイトル マ	担当者	カテゴリ =	着手日 〒	公開日 =	秋況 =
1	うみべのいえプロジェクトが生まれたワケ	西岡	PJ/うみべのいえ		2020年10月1日	公開
2	町の人と仲良くなる。そこからがスタートだ。	西岡	PJ/うみべのいえ		2020年11月20日	公開
3	お試し住宅DIY①「庭づくり前の草刈り」	西川	プログ		2020年12月3日	公開
4	お試し住宅DIY②「庭づくりワークショップ」	西川	プログ		2020年12月4日	公開
5	想いがつながり、人がつながり、物がつながる	西岡	PJ/うみべのいえ		2020年12月13日	公開
6	住民さんの協力の元、河内の魅力を再発掘!	西川	PJ/シェアリング河内		2020年12月15日	公開
7	自分たちの考えを伝えるためのホームページ		PJ/うみべのいえPJ		2020年12月17日	公開
8	「空き家と仕事」@三重県南伊勢町のウェブページを公開い たしました。		お知らせ		2020年12月26日	公開
9	南伊勢町の静かな農村集落。映画のロケ地にもなった川沿い に佇む古民家で、憧れの田舎暮らし。	西川	空き家		2020年12月26日	公開
10	2階から海が見える国道沿いの家。このロケーションは釣り 好き仲間でシェアするのがいいかも。	西川	空き家		2020年12月26日	公開
11	<参加無料>1/18 (月) オンラインイベント「空き家再生プロデューサーと変えるまちづくり@三重県南伊勢町」		お知らせ		2021年1月12日	公開
12	キックオフミーティング 空き家で遊ぼう!	西岡	PJ/うみべのいえ		2021年1月13日	公開
13	どうする?ウィズコロナでの「シェア・リング河内」	西川	PJ/シェアリング河内		2021年3月9日	公開
14	「この町だからできること」を一緒に考える"仲間"へ	西川	PJ/シェアリング河内		2021年4月10日	公開
15	お試し住宅DIY③「壁塗りワークショップ」	西川	ブログ		2021年4月26日	公開
16	お試し住宅DIY④「床貼り・襖の張替えワークショップ」	西川	ブログ		2021年6月18日	公開
17	ゴミ拾い、始めました。	西川	ブログ	2022年1月19日	2022年1月	作成中
18	新しいプロジェクトが始まりました		お知らせ			未着手
19	岐阜・あずまさん、リノベして賃貸物件に		PJ/あずまさん			未着手

④次年度以降のユーザビリティの向上の為、改善項目を抽出

i)トップページのMAP情報【優先高】

「人口表記」行政発表に合わせてリアルタイムで更新

更新日時の表記を追加し、SEO対策とユーザーへ正確な情報提供が可能なように改善 ii プロジェクトコンテンツの「もっと見る」クリック時の遷移先【優先高】

- ・プロジェクト毎に記事一覧が表示されるように改善
- iii) ハッシュタグ機能の運用
- ・ユーザーがタグから求める情報へスムーズにアクセセスできるよう改善
- iv)プロジェクト増加に伴いコンテンツ分類
- ・現状2つのプロジェクトだが、新規プロジェクトの発足に合わせて、プロジェクト別に 表示できるよう改善

【取組①-2】 「モデル事例の創出」

1) オーナー向け説明会の実施

2022年2月12日(水)13:00-16:00

南伊勢町町民文化会館(三重県南伊勢町五ヶ所浦3917)

対象:空き家所有者(将来的に空き家を保有予定者)

① 空き家対策セミナー ②現地視察ツアー

『座学セミナー』と『町内始めての賃貸物件の視察ツアー』の2部構成で実施。

不動産会社が存在しない南伊勢町で、空き家バンクに登録後に売却、賃貸などの不動産取引をどのように円滑に運営していくかが大きな課題となっており、現状抱えている懸念事項(特に賃貸契約における費用負担と責任区分)を理解いただく目的で実施。











2) 賃貸物件の完成見学会を実施

2022年2月17日

セミナー参加者の皆様

2022 年 2 月 7 日 むすび目 Co-working

先日は「空き家対策セミナー2022 in 南伊勢」にご参加いただきまして誠にありがとうございました。 賃貸物件の事例としてご覧いただきました東氏の賃貸物件が 2/5 に完成しました。

2月17日(木)に見学会(お披露目)を行いますので、ご都合が合いましたらぜひ見学にお越しくだ さい。南伊勢町の空き家を利活用した賃貸物件の事例が、今後町内で増える空き家問題の解決のひとつと なること、また若者の移住促進や町内へ定住することにつながるモデルになると期待しています。

~ 南伊勢町の空き家対策・移住定住につなげる ~

若者向け・家具付 賃貸物件の完成見学会

日時/2022年2月17日(木) ① 9:00-12:00 ② 13:00-14:30

※①、②の時間で人が密集しないように予約制として案内をさせていただきます。 お手数をお掛けいたしますが、事前にご予約をお願いします。

場所/三重県度会郡南伊勢町切原区

※物件の所在地、駐車スペース等についてはお問合せください。
東氏の賃貸物件が完成しました。若者が住みたくなるようなインテリアにこだわった家具が入り、素敵に変身しました!ぜひ見学にお越しください。









【取組②】三重県南伊勢町での取り組みを全国の自治体・金融機関・地域団体向けに発信

1)情報公開とイベントを実施

同様の課題を抱える地方自治体等に対し、南伊勢町での取り組みをモデルとしてセミナーを開催(COVID-19の影響により、オンラインへ変更し開催予定)

- · 開催日時) 2022年3月10日(木) 13:00-17:00
- •参加対象) 自治体職員
- セミナー構成)

1部:まちづくり人材の育成について

2部:組織構築について(南伊勢町での中間支援組織構築)

3部:ファイナンス手法について(行政に頼らない、地域ファイナンス手法)



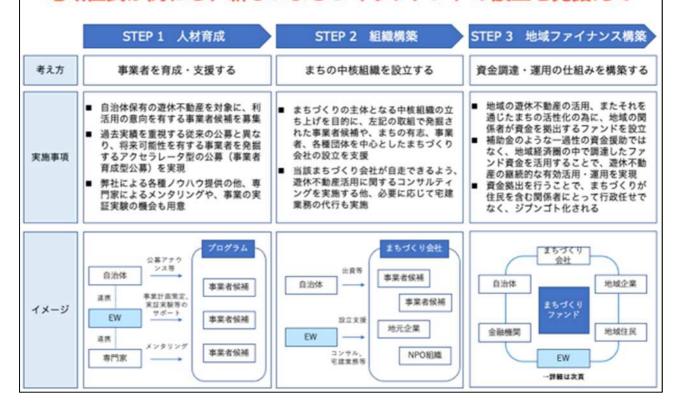
ご担当者様へ 参加無料 自治体向け開催 2022年3月10日(木)13:00-16:00 遊休不動産課題解決 オンラインセミナー2022春のご案内 国土交通省「2021」住宅市場を活用した空き家対策モデル事業」 1. 人材育成 (事業者育成型公募の実現) 持続可能なエリア マネジメントの最新 2. 組織構築 (まちの中核組織に必要な実践体制) 取り組み事例を紹介 3. 資金調達 (事業に必要となる資金調達手法) 全国で増加し続ける遊休不動産(空含家)を活用したまちづくり課職解決につい て、都市部から地方過疎地まで、全国で自治体のみなさまと協業を進めてきた 2021年度の実践的な遊休不動業の再生、取職事例をレポートします。 √ まちづくりや遊休不動産利活用に関わる、 自治体職員および関係みなさま レ 行政と連携を行う、地域金融機関、 NPO法人従事みなさま ■ 開催日時 2022年3月10日(木)13:00-16:00 ■ 開催形式 オンライン (Zoom) 配信 お申し込みフォーム及びメールより受付。 ■ 申し込み メールでは、お名前・ 詳細・申じ込み https://enjoyworks.jp/news/15871 x-ル info@enjoyworks.jp 四郎 0467-53-8583 事業企画部 彼末(かのすえ)

主催:株式会社エンジョイワークス

神奈川県鎌倉市由比ガ浜1丁目3-1 2F

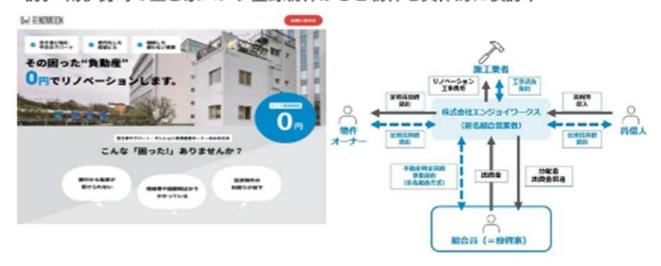
地方自治体×EW 協業ロードマップ

地域住民が関わる、新しいまちづくりファンドの設立を見据えて



汎用性の高いファイナンススキームの構築

同モデル事業の別部門で応募している「地域住民参加型ファンドに よる空き家の0円リノベーションプロジェクト」を南伊勢町でも検 討。 南伊勢町の空き家バンク登録物件から2物件を具体的に検討中



(3) 成果

【取組①-1】中間支援組織の構築

・ウェブサイトの定期的な情報配信サポートにより問い合わせ件数も増加しており、移住 促進を検討する方にとって有益な情報を配信する事で反響数が増加

・空き家バンク登録者数は2022年1月実績が12件と昨年対比600%(2021年月平均1.6件)

H29年:登録件数16件:成約件数11件 H30年:登録件数27件:成約件数9件 H31年:登録件数11件:成約件数10件 R2 年:登録件数25件:成約件数18件 H3 年:登録件数20件:成約件数17件

R4 年:登録件数12件:成約件数 0件(1/1-2/9※約1ヶ月間)

【取組①-2】モデル事例の創出

- ・セミナー参加者19名 (人数制限定員20名:1名当日キャンセル)
- ・参加者のうち、空き家バンクに2名3物件が即日に登録
- ・メディア掲載(NHK、読売新聞、伊勢新聞、ネット記事他)







【取組②】三重県南伊勢町での取り組みを全国の自治体・金融機関・地域団体向けに発信・今後実施予定だが、反響が多く、参加者は30名を予定

3. 評価と課題

【取組①-1】中間支援組織の構築

都市部には当然に存在する企業や人材が存在しない過疎地において、代替人材(企業)にて組織の役割を担う事により、実践可能な組織運営が可能な事を確認し、中長期における在るべき組織体系をステークホルダーで共有する事により、フェイズ毎の施策の優先順位を共有し、実施ができました。

現地空き家バンク関係者に不動産知識を研修する事により、空き家所有者へ対して適切な助言が可能となり、信頼して相談いただける組織に改善が進んでいると認識しとおります。ウェブサイトの定期的な情報配信サポートにより問い合わせ件数も増加しており、移住促進を検討する方にとって有益な情報を配信する事で具体的な行動におこしていただく方が増加傾向にあります。

他エリアの過疎地における空き家活用の事例を視察する事により、共通の課題を抱えている事を認識ができ、今後の施策に取り入れる機会になったと感じております。本事業での施策により、空き家バンク登録者数は大幅に増加傾向にあります。

【取組①-2】モデル事例の創出

空き家物件の放置によるリスク把握と利活用の可能性についてセミナーを実施。

南伊勢町で初めての本格的な賃貸物件の視察をする事により、従来は空き家物件を賃貸にする際は現状渡しの為、借主がリフォームなどを実施する必要があり、固定資産税程度の賃料収入しか得られない状況でマッチングが少ない状況が、リノベーション費用を投資して適正な賃料が得られるという都市部で当然な事例を共有。空き家所有に対する悪印象が利活用により収益を得られるという事例は意識改革につながったと認識していおり、様々なメディア掲載により、セミナー不参加の町民からの反響も多く、空き家バンクへの物件登録が増加しています。

町外の所有者が多く参加。積極的な質疑もあり、空き家を放置しているわけではなく、課題意識はあるが解決策が分からない方が殆どで、空き家バンクに安心して相談できるような組織体制の必要性を認識

【取組②】三重県南伊勢町での取り組みを全国の自治体・金融機関・地域団体向けに発信まちづくりを推進する自治体の課題「事業者育成」「組織構築」「資金調達」について実例をもとに共有できるセミナーは反響が多く、セミナーに参加した自治体および関係者へのサポートを実施していきます。

【上記における主な課題】

COVID-19が長期間に及び、当初予定していた事業計画から変更が必要となり、組織に参画いただきたいステークホルダーへの新規アプローチができず、現地セミナーについても人数制限が必要となり、自治体向けセミナーもオンラインへと変更となり、想定していた施策が限定的にしか実施できなかった。

4. 今後の展開

- I) 過疎地において不動産仲介業務を実施する為に遠隔で業務サポート可能な体制の確立
 - i) 賃貸管理業における民間サービスの導入
 - ・滞納保証、仲介業務、管理業務、サブリースなど
 - ii) 人材育成
 - ・不動産知識を保有した人材による空き家バンク運営
 - iii) 宅建業法を遵守した仲介取引を空き家バンクで実施できる体制の確立
 - ・WEBを活用したIT重説を導入できる提携契約を締結
 - iv) WEBサイトの更新と改修
 - ユーザビリティ改善のためのシステム改修
 - ・定期的な情報配信のオペレーション運用サポート
 - Ⅱ) 行政サポート内容のアップデート
 - i) 移住者向け助成金制度の改定
 - ii) 南伊勢町と空き家バンクとの業務委託契約書の改定
- Ⅲ) 利活用事例の増加と周知
 - i) 空き家所有者が利用可能な多様なファイナンススキームの導入
 - ii) ファンド活用による利活用事例を推進

■事業主体概要・担当者名				
設立時期]	2007年11月		
代表者名	i	福田和則		
連絡先担当者名 彼末茂樹				
古级井	住所	〒248-0014	神奈川県鎌倉市由比ガ浜 1-3-1-2F	
連絡先	電話	0467-53-8583		
ホームページ https://enjoyworks.jp		https://enjoywor	ks.jp	